



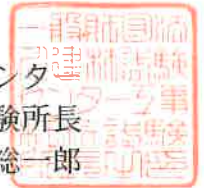
# 再生路盤材の試験報告書

1/5

受付番号	工試第U-2009080435-202302008885
受付日	2023年 2月22日
発行日	2023年 3月30日

株式会社 杉浦土木 殿

一般財団法人 建材試験センター  
工事材料試験所長  
芭蕉宮 総一郎



浦和試験室

〒338-0822 埼玉県さいたま市桜区  
中島2丁目12番8号  
電話番号 048(858)2790  
試験監督者 藤巻敏之

## 1. 試料 (依頼者提出の資料による)

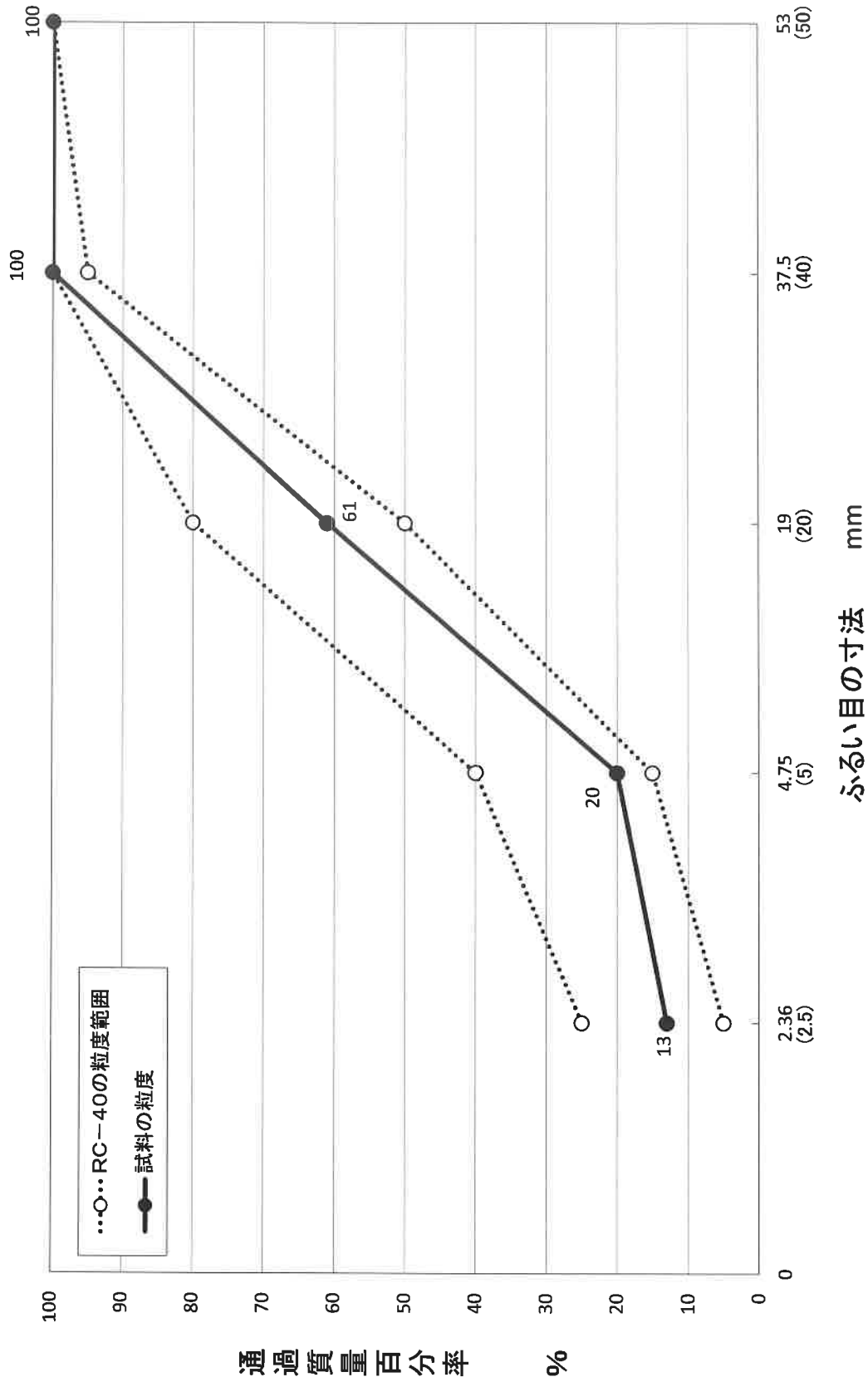
種類	RC-40
製造工場	杉浦リサイクルセンター
採取日	2023年 2月22日
用途	路盤材・基礎材等

## 2. 試験内容

試験方法	JIS A 5001 道路用碎石 5.2 粒度試験 JIS A 5001 道路用碎石 5.3 絶乾密度及び吸水率試験 JIS A 5001 道路用碎石 5.4 すりへり減量試験 JIS A 5001 道路用碎石 5.5 塑性指数 アスファルトコンクリート混入率は、再生処理材を5mmふるいでふるい分け、残留した試料からアスファルトコンクリートを目視によって選別し、質量比で示した。 (公社)日本道路協会 “舗装調査・試験法便覧” E001 ①修正CBR試験方法
試験期間	2023年 2月24日～ 3月28日
試験場所	浦和試験室
試験担当者	塩崎洋一・日詰康志

## 3. 試験結果

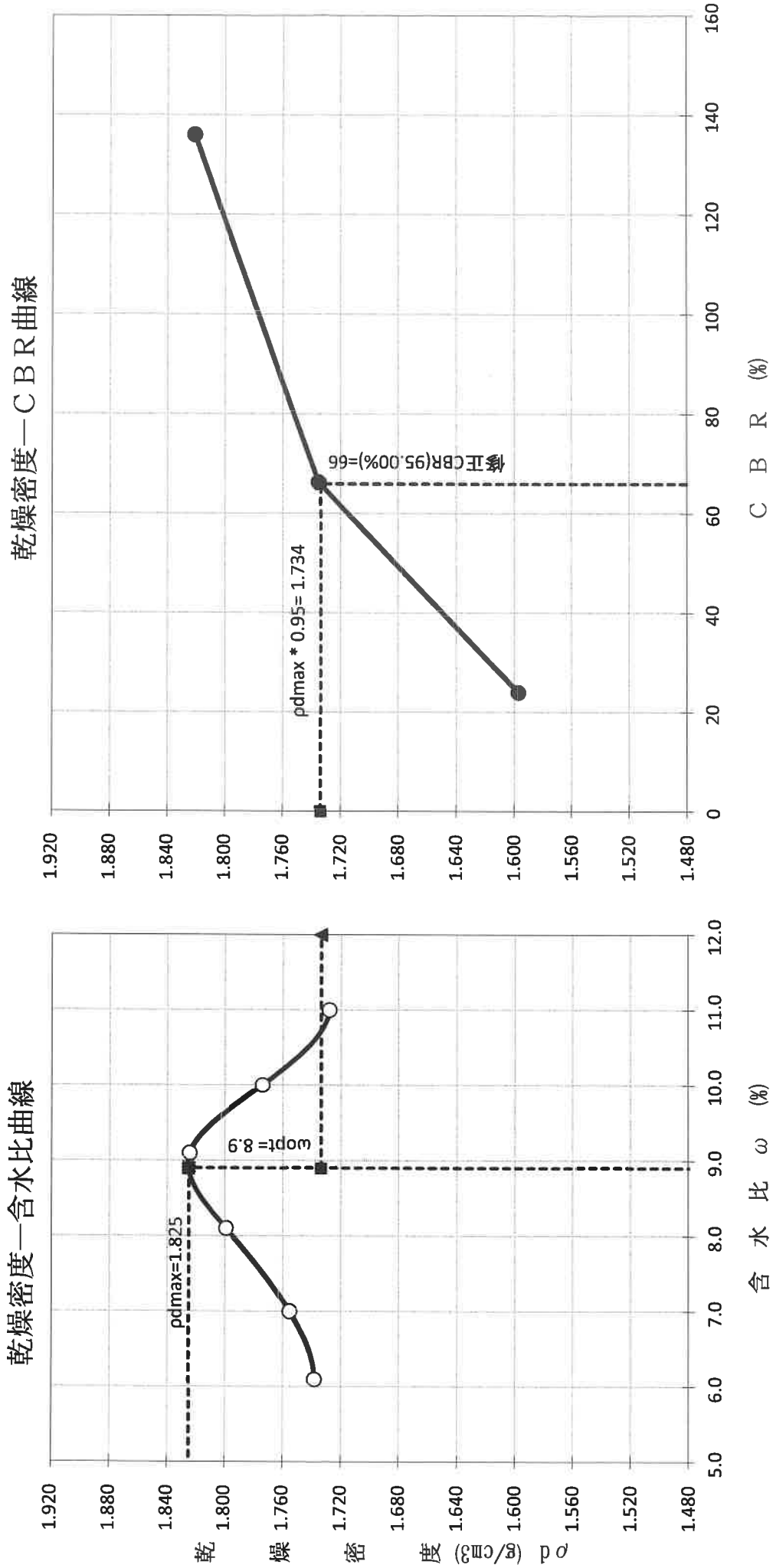
粒度試験					
※1	通過質量百分率 %				
ふるい目の寸法 mm	53 (50)	37.5 (40)	19 (20)	4.75 (5)	2.36 (2.5)
測定値	100	100	61	20	13
※2 規格範囲	100	95~100	50~80	15~40	5~25
備考	※1 ()内は各ふるい目の公称寸法 ※2 RC-40の規格粒度範囲 粒度試験結果(粒度曲線)を図-1に示す。				



図一 1 粒度試験結果

試 験 項 目		1	2	平 均
密 度 $g/cm^3$	表 乾	2. 4 5	2. 4 4	2. 4 5
	絶 乾	2. 3 2	2. 3 1	2. 3 2
吸 水 率	%	5. 5 6	5. 7 1	5. 6 4
す り へ り 減 量	%	2 6. 7		
塑 性 指 数 (P. I)	液性限界 ※1 %	NP		
	塑性限界 %	NP		
	塑性指数 ※2	NP		
アスファルトコンクリート混入率	%	3. 1		
備 考	※1 試験結果においてその性状が認められない場合は、NP (non-plastic) とする。 ※2 液性限界若しくは塑性限界が求められないとき、又は液性限界と塑性限界に有意な差がないときは、NP とする。			

修正 C B R 試験										
共通項目	試料の準備方法					乾燥法				
	試料の使用方法					非繰返し法				
最適含水比 測定試験 92回/層 (3層)	平均含水比	6.1	7.0	8.1	9.1	10.0	11.0			
	%									
	乾燥密度	1.738	1.755	1.799	1.824	1.774	1.728			
	g/cm <sup>3</sup>									
	最適含水比	%					8.9			
	最大乾燥密度	g/cm <sup>3</sup>					1.825			
C B R 試験	突固め回数	番号	乾燥密度	4日水浸後の		C B R 値				
			g/cm <sup>3</sup>	吸水膨張比		(2.5mm貫入時)				
				%		%				
	92回/層(3層)	1		1.811	0.00		137			
		2		1.836	0.00		135			
		3		1.816	0.00		136			
		平均		1.821	0.00		136			
	42回/層(3層)	1		1.736	-0.01		69			
		2		1.718	0.00		58			
		3		1.752	0.00		72			
		平均		1.735	0.00		66			
	17回/層(3層)	1		1.599	-0.01		21			
		2		1.577	0.00		28			
		3		1.615	-0.02		23			
平均			1.597	-0.01		24				
	修正 C B R	% ※		66						
備考	※ 最大乾燥密度の95%の時の値。 乾燥密度-含水比曲線及び乾燥密度-CBR曲線を図-2に示す。									



圖—2 乾燥密度—含水比曲線及修正CBR(95.00%)=66

再生路盤材 規格表

【本表は簡略的に規格値を記したものであり、詳細については必ず各仕様書でご確認下さい。】

名称			再生クラッシュラン(再生砕石)			再生粒度調整砕石			再生砂					
主な用途			下層路盤材			上層路盤材			埋戻し用					
呼び名 (粒度範囲)			RC-40 (40~0)	RC-30 (30~0)	RC-20 (20~0)	RM-40 (40~0)	RM-30 (30~0)	RM-25 ※3 (25~0)	RC-10 (東京都)	RC-10 (神奈川県)	— (埼玉県)			
通過質量百分率 (%)	53 mm (50)		100			100								
	37.5 mm (40)		95~100	100		95~100	100							
	31.5 mm (30)			95~100			95~100	100						
	26.5 mm (25)				100			95~100						
	19 mm (20)		50~80	55~85	95~100	60~90	60~90							
	13.2 mm (13)				60~90			55~85		100				
	9.5 mm (10)								90~100					
	4.75 mm (5)		15~40	15~45	20~50	30~65				50~90				
	2.36 mm (2.5)		5~25	5~30	10~35	20~50				30~70				
	1.18 mm (1.2)		/			/				20~50				
	600 μm (0.6)									10~35				
	425 μm (0.4)								10~30				5~30	
	300 μm (0.3)										3~25			
150 μm (0.15)										0~15				
75 μm (0.075)					2~10			50未満	0~10	50未満				
表乾比重			/			/			/					
すりへり減量 (%)												東:40以下	東を除く:50以下	
塑性指数PI			6以下		東を除く:6以下	4以下		東を除く:4以下	(泥を含まず)	神:6以下	(泥を含まず)			
アスファルトコンクリート混入率 (%)			東:50未満		東:30未満			/						
修正CBR (%)			東:40以上		90以上※2		東を除く:90以上※2	神:30以上						
			国埼神要領千舗さ:30以上※1											

※1 アスファルトコンクリート再生骨材を含まないものは20以上(神要領を除く)  
 ※2 アスファルトコンクリート再生骨材を含まないものは80以上(東, 神要領を除く)  
 ※3 東京都建設局 “土木材料仕様書”には項目なし

国:	国土交通省 関東地方整備局 “土木工事共通仕様書” 第2編材料編 第2章土木工事材料, 第3編土木工事共通編 第2章一般施工 第6節一般舗装工	令和4年 3月
東:	東京都建設局 “土木材料仕様書”	令和3年 4月
埼:	埼玉県 “埼玉県土木工事実務要覧” 第2巻 第6材料規格編 第1章石材, 第2章骨材 埼玉県土木工事共通仕様書 第3編 土木工事共通編 3-1-6-3	平成31年 4月
神:	神奈川県 県土整備局 コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領 別表第1 別表第2 神奈川県 “土木工事共通仕様書” 第2編材料編 第2章土木工事材料	令和3年 4月 令和3年 4月
千:	千葉県 “土木工事共通仕様書” 第2編材料編 第2章土木工事材料 第3節骨材 第3編土木工事共通編 第6節一般舗装工	令和3年10月
舗:	(社)日本道路協会 “舗装再生便覧” 第2章プラント再生舗装工法	平成22年11月
さ:	さいたま市 “さいたま市土木工事実務要覧” 第2 仕様書編 第3編土木工事共通編 3-2-6-3アスファルト舗装の材料 第5 材料編 土木材料規格 第1章石材	平成30年 4月

(2022年5月確認)